

保護者向け

H29年度 すだちクラブ 放課後等デイサービス自己評価表の集計結果

配布枚数17枚 回収枚数15枚

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 無回答 | 達成度 | 保護者様からのご意見 | 改善目標・工夫点など |
|---------|--|----|---------------|-----|-----|-------|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 11 | 4 | | | 73.3% | 他の施設と比べると狭いですが、公園を利用したり、体育館で交流があるので良いと思う。 | 施設基準ギリギリの居室スペースを確保している所であり、曜日や活動内容、障がいの特性によっては狭さを感じているところがあります。 現状の建物において今以上のスペースの確保は難しい所となっています。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 11 | 4 | | | 73.3% | | 基準より6割ほど多い職員の配置を行っており、出雲圏域の同施設の中では手厚い職員配置が行えており、職員配置数については今後も維持していく考えでいます。 現状、福祉士や療法士などが配置されていませんので専門性の手薄感否めません。既存の職員のスキルアップや福祉専門職員の配置などを積極的に行っていきます。 |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 10 | 5 | | | 66.7% | | 一般住宅を利用している関係上、階段の存在や段差などの危険箇所が存在している事は事実です。賃貸住宅という性質上、改築には様々なハードルが存在することから、今以上のバリアフリー化は難しい所となっています。 |
| 適切な支援 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画※1が作成されているか | 14 | 1 | | | 93.3% | | 保護者様のご協力を頂きながら概ね6ヶ月に一度の計画の見直しが出来ている所となっています。専門職員の配置を含め、今後は更に専門性の高い支援が出来る様、個別支援計画の内容自体も良い物にしていきたいと思っています。 |
| | 5 活動プログラム※2が固定化しないよう工夫されているか | 14 | 1 | | | 93.3% | | 平成29年度より外出プログラムを大幅に増やしました。より社会性の高い活動の提供が出来たように思っています。平成30年度は低学年児が増える事が予想されるため、実態に合った活動となるよう計画しています。今後も実態に即した活動を提供していきます。 |

| | | | | | | | | |
|----------|----|--|----|---|---|--------|--|--|
| の提供 | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 8 | 5 | 2 | 53.3% | 頻繁でなくても良いが、平日利用(長期休業時)の際にも交流の機会があると良いなと思います。 | これまでも長期休業時や土曜日等において地域との交流活動を行って参りましたが、先方の都合などもあり開催日が限定されていました。このことから全ての利用者様に参加して頂くことが難しかった所です。平成30年度も引き続き交流活動の提供を検討しておりますが、開催日に制約があることは否めないと思っております。利用日との折り合いもあり、今後も全ての利用者様に交流活動の提供を行うのは難しい事をご理解いただきたいと思います。 |
| | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 15 | | | 100.0% | | 契約書及び重要事項の変更の都度、保護者様のご協力を頂きながらご説明を行わせて頂きました。今後も引き続き丁寧な説明に取り組んでいきたいと思っております。 |
| 保護者への説明等 | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 14 | 1 | | 93.3% | | メール、SNS等を使いながらリアルタイムでの情報発信や意見交換を行わせて頂きました。一部の利用者様にはなりますが連絡ノートも効果的に活用出来たように思います。引き続き活動内容の報告や連絡などの情報共有がシームレスに行えるようにしたいと思っております。 |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 14 | 1 | | 93.3% | | 相談技術の向上など、職員のスキルアップを行う事で今以上の保護者様への支援が出来る様努力をしたいと思っております。 |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 5 | 4 | 6 | 33.3% | | 平成29年度において試験的に保護者様参加の活動を行いました。開催日や活動内容に課題も見えたところです。保護者様同士のつながりにどのような支援が望ましいのか、アンケートの実施も含めて検討していきたいと思っております。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 13 | 2 | | 86.7% | | 「苦情対応は敏速に」を職員に周知し、時間の掛かってしまう案件については途中報告を必ず行うよう指導を徹底しています。今後もこの姿勢を維持したいと考えます。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 15 | | | 100.0% | | 連絡帳持参のご家庭においては随時記入をさせて頂いています。今後必要とされるご家庭においては適時対応させて頂きます。 |

| | | | | | | | | |
|---------|----|---|----|---|---|--------|---|---|
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 13 | 1 | 1 | 86.7% | インターネットの使い方が分からないので情報発信があっても上手く受け取ることが出来ない。 | SNSでの活動報告の頻度を向上させました。コメントやフォロー数も徐々にではありますが増えてきている所です。月一回のすだち便りも継続して配布させて頂いています。自己評価の結果については今後定期的にご報告させて頂きます。報告方法につきましては、各ご家庭の事情に合わせた方法を取らせて頂きます。 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 15 | | | 100.0% | | 個人情報取り扱いマニュアルを各職員に配布し、運用状況については月一回の職員研修にて確認を行っている所です。引き続き個人情報の取り扱いに最新の注意を向けたいと考えています。 |
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 12 | 2 | 1 | 80.0% | | 平成29年度中に各マニュアルの整備を完了し、保護者様への周知及び説明を行う予定としています。 |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 5 | 7 | 2 | 33.3% | | 平成29年度中に避難訓練を行う予定としています。以降、定期的な開催が行えるよう計画を立てていきます。 |
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 13 | 2 | | 86.7% | | 個々のニーズに合わせた活動や療育の提供を心掛けておりますが、低学年から高学年までを同一敷地内で対応する現在のシステムにおいて、個人活動の時間に希望通りの過ごし方が出来ない利用児さんがおられるのも事実と感じています。今後、個別活動の時間が更に充実できるよう、様々な視点で検討をしていきたいと考えます。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 13 | 2 | | 86.7% | | 利用時間の拡充など、具体的な要望事項について順次対応を進めさせて頂いております。支援内容等につきましては今後も随時ご意見を頂戴しやすい体制を整え、満足いく支援に繋がられるよう努力したいと考えております。 |

総合達成度

79.6%

215

42

11

2

270

※1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。